

令和4年度第1回 研究大学強化促進事業  
「若手リーダー海外派遣プログラム研究員（渡航型、オンライン型）」制度  
申請書 作成・記入要領

1. 提出書類、締切日

(1) 提出書類

- ・「若手リーダー海外派遣プログラム研究員（渡航型）」申請書  
または  
「若手リーダー海外派遣プログラム研究員（オンライン型）」申請書
- ・「若手リーダー海外派遣プログラム研究員（渡航型・オンライン型）」推薦書

(2) 締切日（渡航型・オンライン型共通）

令和3年12月2日（木）

2. 申請書作成に係る留意事項

- ・申請書様式により Word を使用して作成してください。
- ・各項目についてページの削除・増減は認められませんが、同一ページ内において区分線を必要最小限移動して作成することは可能です。
- ・行間を詰めすぎず、わかりやすく記入してください。余白の設定を変更しないでください。
- ・様式各項目の説明文は削除しないでください。
- ・文字の大きさ・色  
10.5ポイント（図表等に含まれる文字は除く）、ゴシック、アンダーライン等は適宜可。  
カラー可。
- ・申請書は日本語もしくは英語により作成してください。
- ・本プログラムの経費について不正な使用、不正な受給又は不正行為を行った者については、文部科学省をはじめ、他府省庁を含む他の競争的資金担当課（独立行政法人等である配分機関を含む。）に当該不正事案の概要が提供されることにより、競争的資金等への応募について制限される場合があります。

3-1. 各項目の記入について（渡航型）

所属部局名	所属する部局名を記入してください。 応募者が学生の場合は、括弧書きで所属する研究所名等も併せて記入してください。 (例) 工学研究科（金属材料研究所）
職名（学年）	教員の場合は職名を記入してください。 学生の場合は、課程と学年を記入してください。
氏名	氏名を記入してください。
性別	性別を記入してください。
生年月日（和暦）	生年月日を和暦で記入してください。
年齢（令和4年4月1日時点）	<b>令和4年4月1日時点で43歳以上の者は応募の対象外</b> です。なお、出産・子育て・介護などのライフイベントのため、研究を中断した場合には当該期間を考慮します。上記理由及び期間を、後述の「職歴及び研究歴」に記載してください。
E-mail	連絡が常時とれる E-mail アドレスを記入してください。
派遣希望期間	派遣を希望する期間の始期と終期を記入してください。6ヶ月～12ヶ月（1年）となり、令和4年4月1日から令和4年9月末までの出発が対象となります。なお、旅費の支援は、 <b>令和5年3月末までとなり、以降の旅費は支援対象外</b> となります。

派遣を希望する広義のベンチマーク校(ベンチマーク校及び海外連携校)	派遣を希望する機関を記入してください。
受け入れ予定部局名	派遣先機関で受入が予定されている部局名・研究者職名・氏名を記入してください。 なお、受け入れ先が未定の場合は、その旨記入し決定次第お知らせください。
受け入れ予定研究者職名・氏名	
受け入れ予定機関の承諾の有無	受入予定機関の承諾の有無を記入してください。なお、承諾が未だとれていない場合は、その旨記入し決定次第お知らせください。

派遣に要する経費	<p>各項目について、本派遣に要する金額を記入してください。</p> <p>国内旅費：国内移動に要する旅費を記入してください。 例：仙台～成田間の往復鉄道費</p> <p>国外旅費：国外移動に要する旅費と滞在費をそれぞれ記入してください。 例：成田～派遣機関までの往復航空費及び鉄道費と滞在費</p> <p>※派遣期間滞在費（6か月までは日当、宿泊費をあわせて月額30万円、それ以降は月額20万円） （滞在費は、本プログラムにおける用務を、ひと月行った場合の支給額となります。）</p> <p>そのため、派遣期間中に本プログラム以外の別の用務（例 科研費による出張等）が生じた場合、本プログラムから支給される滞在費は当該期間分減額されます。）</p> <p>※以下の経費は本プログラムによる支援の対象外です。</p> <p>①ビザ取得に係る旅費及び取得に係る費用 ②本人以外の交通費及び滞在費 ③国際共同大学院プログラム、卓越大学院プログラム等の海外留学 ④他、「研究大学強化促進事業『若手リーダー研究者海外派遣プログラム』審査委員会」にて対象外と判断された経費</p> <p>※他の競争的資金等で既に支援を受けている場合、本プログラムとの重複受給は認められません。 （例 民間助成金で滞在費の支援がある場合、本プログラムからの支援対象は往復の交通費のみとなります。）</p>
----------	--

現在の研究テーマ	現在取り組んでいる研究テーマを和文・英文で記入してください。
審査区分表 【小区分】	<p>科学研究費助成事業（科研費）の「審査区分表」より、該当する小区分を最大3つまで記入してください。</p> <p><a href="http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/03_keikaku/data/h30/h30_bepyo2-1.pdf">http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/03_keikaku/data/h30/h30_bepyo2-1.pdf</a></p>

職歴及び研究歴	<p>大学入学後から現在までの職歴及び研究歴を順に記入してください。</p> <p>※各種ライフイベントのため研究を中断した場合は、当該期間及び理由を記入してください。</p>
現在までの研究内容	現在まで取り組んできた研究内容について記入してください。
派遣目的及び派遣先での研究計画	<p>本プログラムによる派遣目的及び派遣先での研究計画について、現在の研究内容や受入予定の研究者の研究内容等と関連付けながら記入してください。</p> <p>また、帰国後の継続も見据えた交流計画についても記入してください。</p>
本派遣により期待される研究成果	派遣により期待される研究成果について、帰国後の研究・交流の展望等と関連付けながら記入してください。
これまでに受けた研	これまでに受けた研究費（科研費、府省・研究助成法人・民間企業等からの

究費と表彰等	研究費等。現在受けている研究費も含む。) について、代表的なものの研究種目名、期間、課題名、代表者または分担者の別、研究経費を記入してください。 また、主な表彰歴についても記入してください。
過去5年間の研究業績	過去5年間の論文、著書、産業財産権、招待講演のうち、重要なものを記入してください。 例えば発表論文の場合は、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、頁、発表年について記入してください。

### 3-2. 各項目の記入について（オンライン型）

所属部局名	所属する部局名を記入してください。 応募者が学生の場合は、括弧書きで所属する研究所名等も併せて記入してください。 (例) 工学研究科 (金属材料研究所)
職名 (学年)	教員の場合は職名を記入してください。 学生の場合は、課程と学年を記入してください。
氏名	氏名を記入してください。
性別	性別を記入してください。
生年月日 (和暦)	生年月日を和暦で記入してください。
年齢 (令和4年4月1日時点)	<b>令和4年4月1日時点で43歳以上の者は応募の対象外</b> です。なお、出産・子育て・介護などのライフイベントのため、研究を中断した場合には当該期間を考慮します。上記理由及び期間を、後述の「職歴及び研究歴」に記載してください。
E-mail	連絡が常時とれる E-mail アドレスを記入してください。

実施期間	実施期間は、令和4年4月1日～令和5年3月31日を固定とします。
オンライン派遣機関 (派遣機関)として設定する広義のベンチマーク校 (ベンチマーク校及び海外連携校)	設定するオンライン派遣機関を記入してください。
受け入れ予定部局名	オンラインにより定期的なミーティング等の実施が予定されている派遣機関の研究室等の責任者の部局名・研究者職名・氏名を記入してください。 なお、派遣機関・ホストとなる研究者が未定の場合は、その旨記入し決定次第お知らせください。
受け入れ予定研究者職名・氏名	
受け入れ予定機関との交渉状況	オンラインにより定期的なミーティング等を実施することについて、派遣機関側の承諾の有無を記入してください。なお、承諾が未だとれていない場合は、その旨記入し決定次第お知らせください。

申請予定の経費	申請予定の経費を記入してください。ただし、採択時に支援金額を決定するものではありません。本プログラムの実施者は、活動経費が必要な際に、随時活動経費の申請をしていただきます。現時点で未定の場合は空欄のままで構いません。 ① <u>派遣機関への短期渡航旅費</u> 派遣機関へ短期滞在する場合の往復の交通費（鉄道費、航空費等）及び滞在費。滞在費は日当、宿泊費をあわせて1万円/日とし、最大1ヶ月間支給可能とします。その他、渡航に伴う経費は、実施委員長の判断により、渡航国
---------	---

	<p>の事情等も考慮し、別途支援を認める場合があります。</p> <p>② <u>派遣機関側の研究者の招聘旅費</u> 派遣機関側の研究者を東北大学に招聘する場合の旅費として、交通費、日当、宿泊費を本学の旅費規程で定める金額に基づき満額で支給し、最大1ヵ月間支援します。支援人数は原則1名とするが、実施委員長の判断により、複数人への支援を認める場合があります。</p> <p>③ <u>研究機関との国際研究集会等開催経費</u> 自ら企画・主催し、ホスト機関と合同ワークショップや国際研究集会等を開催する場合、その開催経費を支援します。支援額については申請に基づき別途判断します。</p> <p>④ <u>国際学会への参加費</u> オンラインで開催される国際学会に発表者として参加し、派遣機関と進める国際共同研究について発表を行う場合、その学会参加費を支援します。</p>
--	---

現在の研究テーマ	現在取り組んでいる研究テーマを和文・英文で記入してください。
審査区分表 【小区分】	<p>科学研究費助成事業（科研費）の「審査区分表」より、該当する小区分を最大3つまで記入してください。</p> <p><a href="http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/03_keikaku/data/h30/h30_bepyo2-1.pdf">http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/03_keikaku/data/h30/h30_bepyo2-1.pdf</a></p>

職歴及び研究歴	<p>大学入学後から現在までの職歴及び研究歴を順に記入してください。</p> <p>※各種ライフイベントのため研究を中断した場合は、当該期間及び理由を記入してください。</p>
現在までの研究内容	現在まで取り組んできた研究内容について記入してください。
派遣目的及び派遣先での研究計画	<p>本プログラムによる派遣目的及び派遣先での研究計画について、現在の研究内容や受入予定の研究者の研究内容等と関連付けながら記入してください。</p> <p>また、定期的実施するミーティングの予定頻度等のオンラインによる交流計画についても必ず記載してください。</p>
本派遣により期待される研究成果	派遣により期待される研究成果について、実施期間終了後以降の研究・交流の展望等と関連付けながら記入してください。
これまでに受けた研究費と表彰等	<p>これまでに受けた研究費（科研費、府省・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。現在受けている研究費も含む。）について、代表的なものの研究種目名、期間、課題名、代表者または分担者の別、研究経費を記入してください。</p> <p>また、主な表彰歴についても記入してください。</p>
過去5年間の研究業績	<p>過去5年間の論文、著書、産業財産権、招待講演のうち、重要なものを記入してください。</p> <p>例えば発表論文の場合は、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、頁、発表年について記入してください。</p>